

# 川越ロータリークラブ 会 報 No.18

2025 年 11 月 11 日 第 3546 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階

会員数：104 名 免除出席者：10 名 正会員出席者：53 名 出席者：63 名 早退：3 名 出席率：68.48%

## プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第2例会：我等の生業、R-O-T-A-R-Y）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：山崎SAA〉

《ビジター・お客様紹介》米山奨学生 サビさん  
青少年交換留学生 ドミニカ ポゴシアンさん  
ホストファミリー 濱野 智美様  
浦和 RC 塩川会長、新井幹事、田中 PP、中村会員  
第1G 齊藤ガバナー補佐 鶴ヶ島 RC  
東松山 RC 松本幹事、川越小江戸 RC 福山幹事  
川越西 RC 数野会長、田村 PP、久保田 PP、  
大原（晶）、大原（千）、応会員  
川越中央 RC 田中会長、橋本幹事

## 会長の時間

2025-26 年度 会長 吉澤 徳安

卓話講師紹介と経緯。柏原会長とは某ゴルフクラブにて会員同士、会員名簿の中の柏原孫左衛門という名前に覚えがあり、川越 RC 及び浦和 RC の特別代表を祖父がされていたと知り、いつの日かお話を伺いたいと思っていました。

柏原会長は 18 歳で東京 RAC に入会、30 歳まで活躍され、その 3 年後に東京 RC に入会されました。この両クラブに在籍される方は少なく、且つ会長をされる方は稀で、東京 RC の会長になる為に生まれてきた方ではないかと思っております。

川越も浦和も歴史と伝統が表看板となっており、東京 RC という歴史と伝統があるクラブと黒江屋さんという 300 年間続いている商売をどう切り盛りしてきたかという話は、我々にとって何かしらのヒントが頂けると思いました。

また、私のテーマが開かれた例会を行うという事で、関係の皆様にお声掛け致したところ快くお受け頂きました事に感謝を述べさせていただきます。

・米山奨学金贈呈、青少年交換お小遣い／支援金贈呈

## 幹事報告

2025-26 年度 幹事 高橋 哲彦

配布物：会報、ロータリーの友、同要約版、  
卓話資料、川越法人会チラシ、バギオだより No.111  
・2570 地区 POLIO デーの報告  
・RLI partⅢ 12 月 20 日（土）開催のご案内

## 委員長報告

広報委員会：中野（文）委員長

ロータリーの友 11 月号のご案内  
11 月はロータリー財団月間

地区大会実行委員会：山田（哲）委員長

地区大会の協力依頼

次週卓話担当 R 財団委員会：今泉（嘉）委員長

グローバル補助金奨学候補生 尾木哲人さん

## ニコニコボックス

●東京ロータリークラブ会長柏原孫左衛門様、本日はお越し下さいまして有難うございます。卓話も楽しみにしております。〈会長、幹事〉●国際ロータリー第2770地区浦和ロータリークラブ会長塩川和彦様、幹事新井太夫様、パスト会長田中芳樹様、副幹事中村正直様、ようこそ川越ロータリークラブへ。例会楽しんでいて下さい。〈会長、幹事〉●川越中央ロータリークラブ会長田中秀樹様、幹事橋本尚哉様、ようこそ川越ロータリークラブへ。例会楽しんで下さい。〈会長、幹事〉●川越西ロータリークラブ会長数野純一様、ラーニング委員会委員田村宏様、DEI 推進委員会久保田徹様、副会長大原晶子様、広報委員会大原千晶様、新入会員応霊麗様、川越ロータリークラブへ。たくさん参加嬉しいです。〈会長、幹事〉●川越小江戸ロータリークラブ幹事福山健朗様ようこそ川越ロータリークラブへ。例会楽しんでいて下さい。〈会長、幹事〉●東松山ロータリークラブ幹事松本輝美様ようこそ川越ロータリークラブへ。例会楽しんでいて下さい。〈会長、幹事〉●第2570地区第1グループガバナー補佐齊藤大祐様、本日はお越しいただき有難うございます。〈会長、幹事〉

●青少年交換留学生ドマさん、ホストファミリー濱野智美様、ようこそ川越ロータリークラブへ。例会を楽しんで下さい。＜会長、幹事＞●米山奨学生カドカ・サビトラさん、ようこそ川越ロータリークラブへ。例会を楽しんでいって下さい。＜会長、幹事＞●本日、親クラブでもあります、川越ロータリークラブ様へメイキャップさせていただいております。本日は宜しくお願い申し上げます。＜塩川、新井、田中、中村（浦和 RC）＞●川越西ロータリークラブ本日は6名でお伺いさせて頂きました。どうぞ宜しくお願い致します。＜数野、田村、久保田、大原（晶）、大原（千）、応（川越西 RC）＞●平素より吉澤会長様をはじめといたします川越ロータリークラブの皆様には大変お世話になっております。東京ロータリークラブ会長柏原孫左衛門様の卓話楽しみにしております。本日は勉強させて頂きます。宜しくお願い申し上げます。＜齊藤（第1Gガバナー補佐）＞●本日は会長はお休みですが、幹事1人でお邪魔しました。卓話楽しみにしております。＜松本（東松山 RC）＞●本日もメイキャップに伺いました。宜しくお願い致します。＜田中、橋本（川越中央 RC）＞●東京ロータリークラブ会長（私どもの親クラブです）柏原孫左衛門様卓話楽しみにしております。今後とも宜しくご指導の程お願い申し上げます。＜西澤、永島、山崎（共）、菅田、山田（和）、小川、石井、住谷、水村、小杉、高橋（徹）、馬場（常）、野溝、藤井、栗原、八木、栗林、和田（尚）、塩野、小林（勇）、今泉（博）、小高、和田（喜）、鈴木（崇）、廣瀬、戸口、新井、片山、長岡、中野（文）、町田、高山、山田（哲）＞●川越ロータリークラブがオープン例会を催したところ、多くのクラブの皆様に参加して頂き盛り上げて下さり有難うございます。＜西澤、水村、石井、神谷、荻原、小川、馬場（常）、野溝、栗原、八木、相原、菊池、長瀬、近藤、齊藤（智）、小橋、山田（和）佐藤、高木、金剛、鬼頭、井上、山田（哲）＞●柏原様卓話ありがとうございます。お父上の柏原孫左衛門様は私の同大学工学部の大先輩でした。＜立原 PG＞●1月14日（金）13：30から川越プリンスホテル3階にて、川越法人会公開講演会が開催されます。テーマは2026年大河ドラマ主人公豊臣秀長「豊臣兄弟に学ぶ」です。多くの方々のご参加お待ちしております。（石井）●早退3名（敬称略） 合計113,000円

## 卓話

講師：東京 RC 会長  
柏原孫左衛門様

### 【温故知新～創業 300 年 企業経営について～】

川越 RC1951 年設立時、祖父の 10 代目柏原孫左衛門が特別代表を務めたという縁があります。



2007 年 48 歳で株式会社黒江屋の社長に就任、2013 年 54 歳で 12 代目柏原孫左衛門を襲名しました。現在は会長職を務めております。

#### 1. 老舗企業について

- 1) 老舗の定義：東京商工会議所では 100 年、少なくとも一世紀に渡り企業として存続。
- 2) 東都のれん会について：老舗企業の会、江戸明治大正に創業した 53 軒の老舗の会。
- 3) 老舗商人の襲名（改名）について：2013 年 5 月 1 日に本籍地に届け出をして戸籍を改名。

#### 2. 創業 300 年の企業経営について

正保二年（1645 年）京都五条問屋町下ル三丁目「柏屋」の屋号で、京呉服、小間物の仕入れ販売を行う店を開業。

天和・貞享期（1681～1687 年）江戸・日本橋に呉服、小間物の店を開業。「江戸店持京商人」となる。享保期以降は木綿問屋として急速な発展をとげる。

安永三年（1774 年）漆器販売の漆器店（黒江屋）を家業に加える。天明元年（1781 年）和紙販売の紙店を家業に加える。明治十七年（1884 年）洋紙販売の柏原洋紙店を始める。大正五年（1916 年）江戸時代の主力販売店の木綿店を廃業。現在は、漆器販売（（株）黒江屋）・紙販売（柏原紙商事（株））・不動産賃貸（柏原ビル（株））が経営の三本柱。

#### 3. 300 年企業継続の秘訣について

- 1) 初代より取り入れた「別家制度」による店の経営：京都の本家が「資本」、江戸の別家が「経営」という「資本」と「経営」を分離。
- 2) 「家法・店法」の確立と実施：「家法・店法」とは、いわゆる「家訓」
- 3) 主従が一体となって守った「儉約令」の実施による経営：「儉約令」とは、丁稚から本家まで一致団結して節約を行った制度。寛政八年に 1 回目の儉約令、71 年間で 11 回実施されました。商売の基本である信用を大切に、老舗らしく薄利多売で利益を積み重ねる堅実経営を継続して行きたいと考えています。

#### 結び

- ・歴史の知恵に学ぶ（温故）
  - ・「別家制度」「家法・店法」「儉約令」経営多角化や、時代に合わせて「扱い商品」を変える
  - ・現代に対する洞察を深めていく（知新）
  - ・「伝統」と「革新」の融合によって付加価値を生み出す商売を行う。
- 「温故知新」の精神により、事業永続を目指す